

瀬田クリニックグループ認定再生医療等委員会議事録概要

日 時	2015年3月17日(火)18:00 ~ 19:30	承認	作成
場 所	瀬田クリニック東京 遠隔会議室	岩崎	小熊
出席(敬称略)	男性(8名)、女性(2名) 合計(10名)		
出席委員	(医学・医療)岩崎甫、清水則夫、高戸毅、瀧澤憲、三橋歩 (法律・生命倫理)阿曾沼元博、片山卓朗、(一般)大槻茂、長瀬淑子、藤原義久 構成要件別 50音順		
欠席委員	(医学・医療)佐々木康人、田中里佳、土屋文人		
会議の成立	<input checked="" type="checkbox"/> 成立・ <input type="checkbox"/> 不成立		
申請者 (敬称略)	医療法人社団混志会 臨床研究・治験センター長 神垣隆 医療法人社団混志会 瀬田クリニック東京院長 後藤重則(共同研究者) 医療法人社団混志会 瀬田クリニック福岡院長 内藤恵子(共同研究者)		
その他出席 (敬称略)	事務局:医療法人社団混志会(田中雅教、井邊寛、小熊恵利)		
議題	1)報告事項 1 今後の審査予定について(事務局 田中) 2)審査 1 がん抗原(PepTivator® WT1)添加 γ δ T細胞療法の臨床試験		
審査結果 及び議事概要	2)-1 承認 ○法律では研究として実施する場合に健康被害に対し保険へ加入することになっている点について委員より指摘があった。課長通知では、その他の必要な措置として医療の提供が挙げられており、加入が必須ではない、保険へ加入する費用と今までの健康被害の実績等を踏まえた判断を当局と相談した上で、健康被害への対応は医療の提供としたことが申請者より回答された。 また、再生医療新法はリスクに応じた細かい保険料設定になっておらず、コストの問題がある一方で、新しい法律の下、瀬田クリニックでの活動は世間からの注目も高く、保険会社の動向を見据えながら今後も継続して適切な方法を検討することが求められた。		
その他	・ 認定再生医療等委員会で使用する審査資料の配布、回収等の取扱いについて、機密保持の観点から事務局で見直し、検討することが求められた。		